

業種別業況動向調査結果(令和2年10-12月期)

令和3年3月
北海道経済部経済企画課

- 調査時期 令和3年2月
- 調査方法 道内経済・産業団体からの聞き取り及びアンケート形式による調査
- 調査団体 機械(機械工業会)、IT(IT推進協会)
食品(菓子工業組合)、商店街(商店街振興組合連合会)
卸売市場(市場協会)、貿易(国際ビジネスセンター)
観光(全国旅行業協会北海道支部、日本ホテル協会北海道支部)
建設(建設業協会)、運輸(トラック協会)、金融(信用保証協会)
経済団体(商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会)

目次 <調査項目>

I 一般調査

1 業界の動向について(現状と今後の見通し)

- (1) 業界の動向について . . . P 1
- (2) 売上高、売上単価 . . . P 4
- (3) 原材料、燃料、仕入価格 . . . P 7
- (4) 収益 . . . P 10
- (5) 設備投資 . . . P 13
- (6) 雇用 . . . P 16
- (7) 資金繰り . . . P 19
- 2 業界として抱える問題点・課題について . . . P 22
- 3 道の施策等に対する意見、要望について . . . P 25

II 特別調査

○ 新型コロナウイルス感染症に係る影響・対応について

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大予防の「業種別ガイドライン」に基づく取組に関する問題点・課題 . . . P 27
- (2) 冬の感染症対策として、①業界団体として行っている取組や課題、②会員企業等における取組や課題で特筆すべきもの . . . P 28

I 一般調査

1 業界の動向について

(1) 業界の動向について

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)

<p>観 光 (ホテル業)</p>	<p>[現状] ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>建 設</p>	<p>[現状] ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>運 輸</p>	<p>[現状] ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <p>【業況D I】 現 状 → 見通し (現状との差)</p> <p>全 業 種 ▲40.0 → ▲38.4 (+1.6)</p> <p>製 造 業 ▲51.7 → ▲58.8 (-7.1)</p> <p>建 設 業 ▲28.6 → ▲27.9 (+0.7)</p> <p>卸 売 業 ▲45.2 → ▲34.4 (+10.8)</p> <p>小 売 業 ▲36.7 → ▲41.6 (-4.9)</p> <p>サービス業 ▲37.7 → ▲29.1 (+8.6)</p>
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <p>■業況</p> <p>製 造 業 前年同期比D I 値=▲36.7P</p> <p>建 設 業 前年同期比D I 値=▲11.1P</p> <p>小 売 業 前年同期比D I 値=▲54.7P</p> <p>サービス業 前年同期比D I 値=▲52.0P</p> <p>[見通し]</p> <p>■業況</p> <p>製 造 業 前年同期比D I 値=▲32.7P</p> <p>建 設 業 前年同期比D I 値=▲27.3P</p> <p>小 売 業 前年同期比D I 値=▲52.4P</p> <p>サービス業 前年同期比D I 値=▲55.8P</p>

[現状・見通し]

- 食料品製造業（水産食料品：留萌）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 木材・木製品製造業（一般製材）
 - ・現状：事業所により非常に悪い、悪い、やや悪いに分かれる。
 - ・見通し：事業所により非常に悪い、悪い、やや悪い、横ばいに分かれる。
- 紙・紙加工品製造業（加工紙）
 - ・現状：悪い～やや悪い。
 - ・見通し：悪い～やや悪い。
- 印刷業
 - ・現状：非常に悪い。
 - ・見通し：非常に悪い。
- 窯業・土石製品製造業（生コン）
 - ・現状：横ばい。
 - ・見通し：やや悪い。
- 鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 一般機器製造業（金属工作機械：札幌）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：やや悪い。
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・現状：品目により好調なものもあるが、全体的には悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 卸売業（野菜・果実：札幌）
 - ・現状：良い。
 - ・見通し：良い。
- 卸売業（木材）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 小売業（各種商品：函館）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：非常に悪い。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・現状：やや良い。
 - ・見通し：横ばい。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：悪い。
- サービス業（ソフトウェア）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：やや良い。
- サービス業（自動車整備）
 - ・現状：横ばい。
 - ・見通し：横ばい。
- 運輸業（一般貨物自動車運送：小樽）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：横ばい。

(2) 売上高、売上単価

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 17.4%が増加、51.1%が減少。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10.9%が増加、58.7%が減少。
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上高は、ネットワーク関連事業で増加の動きもみられるが、新規開発の動きが止まっている影響が大きく、取引の減少が見られる。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来期も同様の見通し。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やや悪い。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪い。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼすべての業種で売上が回復していない状況にある。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの収束が見通せない中では、今後も売上の好転は見込めない。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年より増加。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上高は前年並み、相場は高値傾向。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年と比べて売上高は微減、単価は横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年より上目で推移する見通し。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上高は悪化、高値横ばい又は下落の見通し。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年と比べて単価高・売上高増加の見通し。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ G o T o トラベルの札幌除外や、どうみん割の停止があった以降、急に激減。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先が見えない。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年比で70～90%減少。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 更に悪化する見通し。

<p>建設</p>	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注総額は、減少が続いている。 ・官公庁工事、民間工事ともに減少が続いている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注総額は、減少傾向が強まる見通し。 ・官公庁工事、民間工事ともに減少傾向がやや強まる見通し。 																																										
<p>運輸</p>	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送量は新型コロナウイルスの影響が続いており、輸送品目により増減はあるが、全体的には減少傾向。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響から回復する見込みが立っておらず、輸送品目によりバラつきがあり、今後も輸送量及び収益の改善見通しは立っていない。 																																										
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <p>【売上D I】 現 状 → 見通し (現状との差)</p> <table border="0"> <tr> <td>全 業 種</td> <td>▲48.5</td> <td>→</td> <td>▲45.0</td> <td>(+3.5)</td> </tr> <tr> <td>製 造 業</td> <td>▲67.3</td> <td>→</td> <td>▲67.2</td> <td>(+0.1)</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>▲38.5</td> <td>→</td> <td>▲43.5</td> <td>(-5.0)</td> </tr> <tr> <td>卸 売 業</td> <td>▲58.1</td> <td>→</td> <td>▲39.3</td> <td>(+18.8)</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>▲35.6</td> <td>→</td> <td>▲38.4</td> <td>(-2.8)</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>▲43.0</td> <td>→</td> <td>▲36.4</td> <td>(+6.6)</td> </tr> </table>	全 業 種	▲48.5	→	▲45.0	(+3.5)	製 造 業	▲67.3	→	▲67.2	(+0.1)	建 設 業	▲38.5	→	▲43.5	(-5.0)	卸 売 業	▲58.1	→	▲39.3	(+18.8)	小 売 業	▲35.6	→	▲38.4	(-2.8)	サービス業	▲43.0	→	▲36.4	(+6.6)												
全 業 種	▲48.5	→	▲45.0	(+3.5)																																							
製 造 業	▲67.3	→	▲67.2	(+0.1)																																							
建 設 業	▲38.5	→	▲43.5	(-5.0)																																							
卸 売 業	▲58.1	→	▲39.3	(+18.8)																																							
小 売 業	▲35.6	→	▲38.4	(-2.8)																																							
サービス業	▲43.0	→	▲36.4	(+6.6)																																							
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <p>■売上高</p> <table border="0"> <tr> <td>製 造 業</td> <td>売上 (加工) 額</td> <td>前年同期比D I 値=▲48.0 P</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>完成工事 (請負工事) 額</td> <td>前年同期比D I 値= 0.0 P</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>売上額</td> <td>前年同期比D I 値=▲52.4 P</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>売上 (収入) 額</td> <td>前年同期比D I 値=▲47.7 P</td> </tr> </table> <p>■売上単価</p> <table border="0"> <tr> <td>製 造 業</td> <td>売上 (加工) 単価</td> <td>前年同期比D I 値=▲ 8.0 P</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>客単価</td> <td>前年同期比D I 値=▲26.2 P</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>客単価</td> <td>前年同期比D I 値=▲15.0 P</td> </tr> </table> <p>[見通し]</p> <p>■売上高</p> <table border="0"> <tr> <td>製 造 業</td> <td>売上 (加工) 額</td> <td>前年同期比D I 値=▲36.0 P</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>完成工事 (請負工事) 額</td> <td>前年同期比D I 値=▲30.4 P</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>売上額</td> <td>前年同期比D I 値=▲55.9 P</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>売上 (収入) 額</td> <td>前年同期比D I 値=▲58.4 P</td> </tr> </table> <p>■売上単価</p> <table border="0"> <tr> <td>製 造 業</td> <td>売上 (加工) 単価</td> <td>前年同期比D I 値=▲ 8.0 P</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>客単価</td> <td>前年同期比D I 値=▲35.7 P</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>客単価</td> <td>前年同期比D I 値=▲26.1 P</td> </tr> </table>	製 造 業	売上 (加工) 額	前年同期比D I 値=▲48.0 P	建 設 業	完成工事 (請負工事) 額	前年同期比D I 値= 0.0 P	小 売 業	売上額	前年同期比D I 値=▲52.4 P	サービス業	売上 (収入) 額	前年同期比D I 値=▲47.7 P	製 造 業	売上 (加工) 単価	前年同期比D I 値=▲ 8.0 P	小 売 業	客単価	前年同期比D I 値=▲26.2 P	サービス業	客単価	前年同期比D I 値=▲15.0 P	製 造 業	売上 (加工) 額	前年同期比D I 値=▲36.0 P	建 設 業	完成工事 (請負工事) 額	前年同期比D I 値=▲30.4 P	小 売 業	売上額	前年同期比D I 値=▲55.9 P	サービス業	売上 (収入) 額	前年同期比D I 値=▲58.4 P	製 造 業	売上 (加工) 単価	前年同期比D I 値=▲ 8.0 P	小 売 業	客単価	前年同期比D I 値=▲35.7 P	サービス業	客単価	前年同期比D I 値=▲26.1 P
製 造 業	売上 (加工) 額	前年同期比D I 値=▲48.0 P																																									
建 設 業	完成工事 (請負工事) 額	前年同期比D I 値= 0.0 P																																									
小 売 業	売上額	前年同期比D I 値=▲52.4 P																																									
サービス業	売上 (収入) 額	前年同期比D I 値=▲47.7 P																																									
製 造 業	売上 (加工) 単価	前年同期比D I 値=▲ 8.0 P																																									
小 売 業	客単価	前年同期比D I 値=▲26.2 P																																									
サービス業	客単価	前年同期比D I 値=▲15.0 P																																									
製 造 業	売上 (加工) 額	前年同期比D I 値=▲36.0 P																																									
建 設 業	完成工事 (請負工事) 額	前年同期比D I 値=▲30.4 P																																									
小 売 業	売上額	前年同期比D I 値=▲55.9 P																																									
サービス業	売上 (収入) 額	前年同期比D I 値=▲58.4 P																																									
製 造 業	売上 (加工) 単価	前年同期比D I 値=▲ 8.0 P																																									
小 売 業	客単価	前年同期比D I 値=▲35.7 P																																									
サービス業	客単価	前年同期比D I 値=▲26.1 P																																									

[現状・見通し]

- 食料品製造業（水産食料品：留萌）
 - ・現 状：悪いながらも堅調。
 - ・見通し：悪い。
- 木材・木製品製造業（一般製材）
 - ・現 状：前年比1～2割減。売上は7月－9月期より幾分改善。単価は横ばいであるが、一部下げ依頼もある。単価㎡あたり1,000円の事業体もある。
 - ・見通し：前年比1～2割減で現状と同じ、おおむね年度内は変わらないものと思われるが、あまり良くない事業所も存在する。
- 紙・紙加工品製造業（加工紙）
 - ・現 状：前年同月比5～10%減。
 - ・見通し：0～10%減。
- 印刷業
 - ・現 状：非常に悪い。
 - ・見通し：非常に悪い。
- 窯業・土石製品製造業（生コン）
 - ・現 状：売上単価は上昇傾向。
 - ・見通し：売上単価は上昇傾向。
- 鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭）
 - ・現 状：計画目標達成は修繕船だけで他部門は売上減少。
 - ・見通し：売上高は目標達成出来ない見通し。
- 一般機器製造業（金属工作機械：札幌）
 - ・現 状：春先に比べて多少改善が見られたが、年末にかけて悪化。
 - ・見通し：今後も低迷が継続する見通し。
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・現 状：ビジネス関連商品の落ち込みが大きい。
 - ・見通し：扱い品目によってはかなり厳しい減少。
- 卸売業（木材）
 - ・現 状：需要動向は、薄く減少。
 - ・見通し：新型コロナウイルスの影響で、依然回復の兆しが遠い。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・現 状：巣ごもり等の影響で大型テレビが売上に貢献し、売上、単価共にアップ。
 - ・見通し：外出自粛ムードでやや苦戦。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現 状：新型コロナウイルスの影響で利用者が遠のいているため、10%程度減。
 - ・見通し：同上となる見通し。
- サービス業（自動車整備）
 - ・現 状：昨年は消費税増税による駆け込み需要で減少したが、新型コロナウイルスの経済影響により昨年と同じ売上となった。
 - ・見通し：継続検査（車検）の台数統計では、来期の台数は過去の実績から見ると増加傾向になる予定だが、新型コロナウイルスの経済影響から、良くて「横ばい」、悪ければ「やや悪い」と予想される。
- 運輸業（一般貨物自動車運送：小樽）
 - ・現 状：新型コロナウイルスの影響が多めで、一般貨物は全て自粛で流通量が減っている。全体的に運搬する貨物の種類によっては売上増となっている企業もある。
 - ・見通し：感染拡大がどこで収まるかで変わる。バス事業者は、小中学校のスキー授業等が実施されるとある程度の稼働はあるものの、厳しい状態が続くと思われる。

(3) 原材料、燃料、仕入価格

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0.5%が下落、36.4%が上昇。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.1%が下落、50.0%が上昇。
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期に比べ、特に変化なし。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来期も同様の見通し。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原料・燃料・仕入価格とも高騰している。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの収束が見通せない中では、今後も同様に推移すると予測される。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 単価安傾向で推移。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期より原材料、仕入価格が上昇。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 若干の持ち直しを期待している。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状より下落を予想。魚種による不安定要素あり。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不透明。
建 設	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の調達は、困難傾向が続いている。 ・ 資材価格は、上昇傾向が続いている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資材の調達は、困難傾向がやや強まる見通し。 ・ 資材価格は、上昇傾向が続く見通し。
運 輸	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料（軽油）価格は、前期と比べ値上がり傾向。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料（軽油）価格は、原油価格世界情勢に左右されるので不透明。

<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <table border="0"> <tr> <td>製造業</td> <td>原材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=24.5 P</td> </tr> <tr> <td>建設業</td> <td>材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=28.9 P</td> </tr> <tr> <td>小売業</td> <td>商品仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=25.0 P</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>仕入単価 (材料等)</td> <td>前年同期比D I 値=▲52.8 P</td> </tr> </table> <p>[見通し]</p> <table border="0"> <tr> <td>製造業</td> <td>原材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=12.2 P</td> </tr> <tr> <td>建設業</td> <td>材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=28.9 P</td> </tr> <tr> <td>小売業</td> <td>商品仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=14.2 P</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>仕入単価 (材料等)</td> <td>前年同期比D I 値=▲57.5 P</td> </tr> </table>	製造業	原材料仕入単価	前年同期比D I 値=24.5 P	建設業	材料仕入単価	前年同期比D I 値=28.9 P	小売業	商品仕入単価	前年同期比D I 値=25.0 P	サービス業	仕入単価 (材料等)	前年同期比D I 値=▲52.8 P	製造業	原材料仕入単価	前年同期比D I 値=12.2 P	建設業	材料仕入単価	前年同期比D I 値=28.9 P	小売業	商品仕入単価	前年同期比D I 値=14.2 P	サービス業	仕入単価 (材料等)	前年同期比D I 値=▲57.5 P
製造業	原材料仕入単価	前年同期比D I 値=24.5 P																							
建設業	材料仕入単価	前年同期比D I 値=28.9 P																							
小売業	商品仕入単価	前年同期比D I 値=25.0 P																							
サービス業	仕入単価 (材料等)	前年同期比D I 値=▲52.8 P																							
製造業	原材料仕入単価	前年同期比D I 値=12.2 P																							
建設業	材料仕入単価	前年同期比D I 値=28.9 P																							
小売業	商品仕入単価	前年同期比D I 値=14.2 P																							
サービス業	仕入単価 (材料等)	前年同期比D I 値=▲57.5 P																							
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食料品製造業 (水産食料品：留萌) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：原材料不足で高騰。 ・見通し：原材料不足で高騰。 ○木材・木製品製造業 (一般製材) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：原木価格は前年より 500～1,000 円値下げ。単価が下がったことで出材は悪い。カラマツは先行き不足感あり。輸入原木価格は前年より 4,000～5,000 円/m³程度上昇。 ・見通し：製材需要が落ち込んでいる反面、合板需要は旺盛なようで、製材工場としては集荷が相変わらず厳しい。カラマツは先行き不足感あり。原木出材が減少する見通しのため、原木不足や価格高騰が懸念される。 ○紙・紙加工品製造業 (加工紙) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：仕入価格に変動なし。 ・見通し：仕入価格に変動なし。 ○印刷業 <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：横ばい。 ○窯業・土石製品製造業 (生コン) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：原材料費、人件費、輸送費等が増加傾向。 ・見通し：原材料費、人件費、輸送費等が増加傾向。 ○鉄鋼・金属製造業 (金属製品：室蘭) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：原材料の高騰が続いているため、価格は若干上昇。 ・見通し：来期は現状維持予想。 ○一般機器製造業 (金属工作機械：札幌) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：化石燃料の上昇傾向が見受けられる。 ・見通し：不明。 ○卸売業 (各種商品：札幌) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：商品により品不足があり、仕入れ価格は上昇。 ・見通し：現状のまま推移する見通し。 ○卸売業 (野菜・果実：札幌) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：好転。 ・見通し：好転を維持する見通し。 ○卸売業 (木材) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：低迷が続く。 ○小売業 (電気機械器具) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変わらず。 ・見通し：変わらず。 ○サービス業 (公衆浴場) <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変化なし。 ・見通し：重油が2月より5円アップ。 																								

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：横ばい又はやや悪い。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：最も負担の大きい燃料代は上昇傾向となりつつあるが、ある程度安定しているため、経費は抑えられている。 ・見通し：原油価格は急には変わらないと思われる。
--------------------------------	--

(4) 収益

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 17.4%が増加、50.5%が減少。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8.7%が増加、59.8%が減少。
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期と同様に、多くの企業がやや減益。ただ、新型コロナウイルスで出張等の経費が削減でき、減益幅はあまり大きくない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来期も同様の見通し。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やや悪い。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪い。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼすべてで厳しい状況が続いている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの収束が見通せない中では、今後も厳しい状況が続くと見込まれる。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年より堅調に推移。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期より増益。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前半は前年を上回ったが、後半になるにつれ、野菜を中心に単価安傾向となり、累計で前年とほぼ変わらなかった。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同様の傾向が続く見通し。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同期並みの見通し。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 単価も上昇しており、収益は前年以上の見通し。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下降。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さらに下降。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年比で70～90%減少。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪化する見通し。

<p>建設</p>	<p>[現状] ・減少傾向が続いている。</p> <p>[見通し] ・減少傾向が強まる見通し。</p>
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状・見通し] 【採算D I】 現 状 → 見通し (現状との差)</p> <p>全 業 種 ▲18.8 → ▲39.2 (-20.4)</p> <p>製 造 業 ▲31.6 → ▲60.7 (-29.1)</p> <p>建 設 業 ▲ 1.4 → ▲32.8 (-31.4)</p> <p>卸 売 業 ▲22.6 → ▲34.4 (-11.8)</p> <p>小 売 業 ▲13.7 → ▲37.0 (-23.3)</p> <p>サービス業 ▲24.8 → ▲31.2 (-6.4)</p>
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状] 製 造 業 前年同期比D I 値=▲44.0 P 建 設 業 前年同期比D I 値=▲13.1 P 小 売 業 前年同期比D I 値=▲47.5 P サービス業 前年同期比D I 値=▲48.0 P</p> <p>[見通し] 製 造 業 前年同期比D I 値=▲42.0 P 建 設 業 前年同期比D I 値=▲26.1 P 小 売 業 前年同期比D I 値=▲47.6 P サービス業 前年同期比D I 値=▲43.2 P</p>
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し] ○食料品製造業（水産食料品：留萌） ・現 状：悪化。 ・見通し：悪化。</p> <p>○木材・木製品製造業（一般製材） ・現 状：売上減の中で労務費は前年とほぼ変わらないことから、収益確保は難しい。 ・見通し：売上額が急激に落ち込み始めているため、期末収益は昨年比 90%まで減少する見通し。 収益確保より、赤字幅をいかに小さく抑えるかの状態。</p> <p>○紙・紙加工品製造業（加工紙） ・現 状：やや厳しい、10%減。 ・見通し：やや厳しい、10%減。</p> <p>○印刷業 ・現 状：非常に悪い。 ・見通し：非常に悪い。</p> <p>○窯業・土石製品製造業（生コン） ・現 状：変わらず。 ・見通し：変わらず。</p> <p>○鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭） ・現 状：修繕船の収益が増収、他の部門（橋梁陸機）は減収。 ・見通し：修繕船、橋梁陸機部門とも収益は減収の見通し。</p> <p>○一般機器（金属工作機械：札幌） ・現 状：売上高減少により連動。 ・見通し：低迷が継続。</p> <p>○卸売業（各種商品：札幌） ・現 状：売上数量が落ちている品目は、コスト削減が追いつかず赤字。 ・見通し：引き続き現状維持で回復は見通せない。</p>

経済団体
中小企業
団体中央会

[現状・見通し]

- 卸売業（野菜・果実：札幌）
 - ・現 状：好転。
 - ・見通し：好転を維持する見通し。
- 卸売業（木材）
 - ・現 状：落ち込んでいる。
 - ・見通し：低迷が続く見通し。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・現 状：やや上昇。
 - ・見通し：やや苦戦。
- 小売業（農業用機械器具）
 - ・現 状：昨年並み。
 - ・見通し：減少。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現 状：10%程度減少。
 - ・見通し：10%程度減少。
- サービス業（自動車整備）
 - ・現 状：横ばい。
 - ・見通し：横ばい、またはやや悪い。

(5) 設備投資

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9.8%が増加、8.7%が困難。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9.8%が増加、13.0%が困難。
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に、新規投資は見受けられない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来期も同様の見通し。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪い。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪い。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの感染拡大による業績不振等により、設備投資に向かう事業者は極めて少ない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの収束が見通せない中では、投資に向かう事業者は極めて少ないと予測される。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続中の設備投資のみ。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 倉庫内へパレットラックの導入。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続中の設備投資のみ。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定なし。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に厳しい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に厳しい。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動きが止まっている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画見直しなど、さらに動きが止まっていく。
建 設	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間設備投資に見合わせ傾向がある。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間設備投資の抑制傾向が続く見通し。

<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <p>【設備投資】 現状 → 見通し (現状との差)</p> <p>全業種 20.6 → 16.2 (-4.4)</p> <p>製造業 27.8 → 15.7 (-12.1)</p> <p>建設業 13.6 → 21.5 (+7.9)</p> <p>卸売業 20.0 → 12.3 (-7.7)</p> <p>小売業 18.6 → 12.7 (-5.9)</p> <p>サービス業 22.9 → 18.9 (-4.0)</p>
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <p>製造業 回答 50 社の内、5 社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産設備 = 3 社 ・付帯設備 = 2 社 ・土地、工場建物、O A 機器 = 各 1 社 <p>建設業 回答 46 社の内、8 社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・O A 機器 = 3 社 ・土地、建物、建設機械 = 各 2 社 ・車両運搬具 = 1 社 <p>小売業 回答 84 社の内、6 社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両運搬具 = 2 社 ・土地、販売設備、付帯施設、O A 機器、その他 = 各 1 社 <p>サービス業 回答 106 社の内、8 社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス = 4 社 ・車両運搬具 = 2 社 ・O A 機器、福利厚生施設、その他 = 各 1 社 <p>[見通し]</p> <p>製造業 回答 50 社の内、4 社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産設備 = 4 社 <p>建設業 回答 46 社の内、6 社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地 = 3 社 ・建物、建設機械 = 各 2 社 ・O A 機器 = 1 社 <p>小売業 回答 84 社の内、6 社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売設備、車両運搬具、O A 機器 = 各 2 社 <p>サービス業 回答 106 社の内、9 社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス = 4 社 ・O A 機器、その他 = 各 2 社 ・建物、付帯施設 = 各 1 社
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <p>○食料品製造業 (水産食料品：留萌)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状：なし。 ・見通し：予定なし。 <p>○木材・木製品製造業 (一般製材)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状：やりたいができない状況。必要最低限の修理及び部品交換で済ませている。 ・見通し：必要最低限の修理及び部品交換で済ませる。一部、維持更新を予定している事業所あり。 <p>○紙・紙加工品製造業 (加工紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状：ほとんどなし。 ・見通し：意欲がない。 <p>○鉄鋼・金属製造業 (金属製品：室蘭)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状：収益の改善がなく見送り。 ・見通し：収益が減少予想のため、設備投資はなし。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：リース期間の延長を検討。 ○小売業（電気機械器具） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変わらず。 ・見通し：変わらず。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：現状維持。 ・見通し：現状維持で見通しが立たない。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：やや減少。 ・見通し：やや減少。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：車輛の購入は定期的に行なわれているため、各社とも急激には増えないが、1台あたりの金額は材料代、環境規制、安全装置等でかなり値上がりしている。 ・見通し：先が見えない状況下では難しい。
--------------------------------	--

(6) 雇用

分野	内 容
機 械	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人手不足と感じている企業は 54.9%。
I T	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人手不足感は、コロナの影響で一時低下したものの依然高水準。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来春も今年と同程度の採用予定の企業が多い。
商 店 街	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの感染拡大による業績不振により、雇用の維持もままならない。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響が長引き、雇用調整助成金による支援がなくなれば、雇用調整を行う必要が出てくる。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定なし。
卸売市場	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 適正に推移。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状では適正。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過不足はなし。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新卒採用のみ継続。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 例年通り採用。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都度実施。
観 光 (旅行業)	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規正社員の採用は無い。
観 光 (ホテル業)	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正規・非正規ともに余剰。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き雇用調整をしている事業所もあり、さらに調整が必要かもしれない。
建 設	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設労働者の確保は困難傾向が続き、今後も困難傾向がやや強まる見通し。また、賃金の上昇傾向はやや弱まっているものの、今後も上昇傾向が続く見通し。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各社、技術者及び技能労働者の募集を行う予定。

<p>運 輸</p>	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規雇用が進んでおらず、ドライバーの高齢化等により、ドライバー不足の状況が続いている。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界としてドライバー採用拡大を図りたいが、担い手が集まらない状況。また、新型コロナウイルスの影響による業績悪化で賃金アップ等の労働環境の改善も進まず、雇用にも影響が出ている。 												
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>【雇用動向】 現 状</p> <table border="0"> <tr> <td>全 業 種</td> <td>▲15.2</td> </tr> <tr> <td>製 造 業</td> <td>▲ 1.8</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>▲33.4</td> </tr> <tr> <td>卸 売 業</td> <td>▲15.7</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>▲10.0</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>▲15.1</td> </tr> </table>	全 業 種	▲15.2	製 造 業	▲ 1.8	建 設 業	▲33.4	卸 売 業	▲15.7	小 売 業	▲10.0	サービス業	▲15.1
全 業 種	▲15.2												
製 造 業	▲ 1.8												
建 設 業	▲33.4												
卸 売 業	▲15.7												
小 売 業	▲10.0												
サービス業	▲15.1												
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[人手過不足の現状]</p> <p>【製 造 業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲2.3 P 来期見通しD I 値＝▲2.3 P</p> <p>【建 設 業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲6.9 P 来期見通しD I 値＝▲4.6 P</p> <p>【小 売 業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲3.5 P 来期見通しD I 値＝▲3.4 P</p> <p>【サービス業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲6.6 P 来期見通しD I 値＝▲4.5 P</p>												
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[人手過不足の状況]</p> <p>○食料品製造業（水産食料品：留萌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：やや不足。 ・見通し：正規、非正規、共になし。 <p>○木材・木製品製造業（一般製材）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：事業所によっては不足している。特に、地方工場は人手不足が続いている。若手育成のため募集したい。 ・見通し：余剰の場合の予定なし。採用は随時、地方工場では特に募集している。 <p>○紙・紙加工品製造業（加工紙）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：過不足感じられない。 <p>○印刷業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：足りている。 <p>○鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：退職者（OB）の臨時雇用。 ・見通し：余剰の場合、高齢者の休職や他造船所へ貸出。 <p>○一般機器製造業（金属工作機械：札幌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：現状維持。 ・見通し：予定なし。 <p>○卸売業（各種商品：札幌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：取扱品目により、新型コロナウイルスの影響で過剰感が出ている。 ・見通し：余剰の場合は物流の集約・縮小でパートの削減が進む。 <p>○卸売業（野菜・果実：札幌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：充足している。 												

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>【人手過不足の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：一時はG o T o トラベル効果で回復も見え始め、店舗によってはアルバイト採用など検討し始めた矢先に各地でクラスターが発生し、外出や往来の自粛要請などにより、一気に逆戻りとなった。 ・見通し：年明け以降、従業員を抱える店舗などは雇用助成金などを活用し、しばらく休業する店舗も見受けられる。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：若年労働者の人材確保が難しい。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：現状慢性的に不足しているが、殆どが正規社員であり、雇用延長で年齢的にフルでは働かない職員は増えていると思われる。業種的には選択の余地はないぐらい不足している。 ・見通し：HP 上での募集等で、常に何名か募集している。
--------------------------------	--

(7) 資金繰り

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4.3%が好転、7.6%が悪化。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.6%が好転、11.4%が悪化。
I T	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に問題なし。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの感染拡大による景況の悪化により、資金繰りは引き続き厳しい状況にある。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの収束が見えない中では、今後も厳しい状況が続くと予測される。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的に推移。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな変化なし。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に問題はない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的に推移の見通し。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな変化なし。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に問題はない。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国・道からの支援金などで持ちこたえている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に厳しい。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なんとか持ちこたえている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪化する見通し。
建 設	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 容易傾向が続いている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 容易傾向がやや弱まる見通し。

運 輸	<p>〔現状〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員からは特に問題は聞かれない。 <p>〔見通し〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響が続いており、収益減少に歯止めがかからないため、今後の資金繰りの悪化が懸念される。 																														
金 融	<p>〔現状〕</p> <p>○保証状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度（12月末時点）の保証承諾は65,657件（前年同月比303.5%）、1,208,656百万円（前年同月比501.5%）となり、新型コロナウイルスの影響を受け大幅に増加した。 ・業種別（主要業種）では、建設業324,379百万円（前年同月比458.8%）、サービス業234,602百万円（前年同月比591.1%）、卸売業154,970百万円（前年同月比460.9%）、小売業139,862百万円（前年同月比461.1%）、製造業118,585百万円（前年同月比469.0%）となった。 <p>○代位弁済状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度（12月末時点）の代位弁済は、446件（前年同月比47.4%）、3,668百万円（前年同月比53.3%）となり、新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業者への積極的な保証支援や柔軟な返済緩和対応等を背景にリーマンショック以降最少となった。 ・業種別（主要業種）では、建設業1,001百万円（前年同月比57.8%）、卸売業792百万円（前年同月比72.8%）、小売業581百万円（前年同月比59.6%）、サービス業385百万円（前年同月比51.0%）、製造業375百万円（前年同月比35.4%）となった。 																														
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>〔現状・見通し〕</p> <p>【資金繰りD I】 現 状 → 見通し（現状との差）</p> <table border="0"> <tr> <td>全 業 種</td> <td>▲18.6</td> <td>→</td> <td>▲24.4</td> <td>（ -5.8）</td> </tr> <tr> <td>製 造 業</td> <td>▲29.8</td> <td>→</td> <td>▲38.6</td> <td>（ -8.8）</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>▲18.9</td> <td>→</td> <td>▲27.1</td> <td>（ -8.2）</td> </tr> <tr> <td>卸 売 業</td> <td>▲14.5</td> <td>→</td> <td>▲16.4</td> <td>（ -1.9）</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>▲ 8.6</td> <td>→</td> <td>▲20.3</td> <td>（-11.7）</td> </tr> <tr> <td>サ ー ビ ス 業</td> <td>▲21.4</td> <td>→</td> <td>▲19.6</td> <td>（ +1.8）</td> </tr> </table>	全 業 種	▲18.6	→	▲24.4	（ -5.8）	製 造 業	▲29.8	→	▲38.6	（ -8.8）	建 設 業	▲18.9	→	▲27.1	（ -8.2）	卸 売 業	▲14.5	→	▲16.4	（ -1.9）	小 売 業	▲ 8.6	→	▲20.3	（-11.7）	サ ー ビ ス 業	▲21.4	→	▲19.6	（ +1.8）
全 業 種	▲18.6	→	▲24.4	（ -5.8）																											
製 造 業	▲29.8	→	▲38.6	（ -8.8）																											
建 設 業	▲18.9	→	▲27.1	（ -8.2）																											
卸 売 業	▲14.5	→	▲16.4	（ -1.9）																											
小 売 業	▲ 8.6	→	▲20.3	（-11.7）																											
サ ー ビ ス 業	▲21.4	→	▲19.6	（ +1.8）																											
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>〔現状〕</p> <table border="0"> <tr> <td>製 造 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲25.0P</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲ 2.2P</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲38.1P</td> </tr> <tr> <td>サ ー ビ ス 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲42.0P</td> </tr> </table> <p>〔見通し〕</p> <table border="0"> <tr> <td>製 造 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲27.1P</td> </tr> <tr> <td>建 設 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲11.2P</td> </tr> <tr> <td>小 売 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲39.3P</td> </tr> <tr> <td>サ ー ビ ス 業</td> <td>前年同期比D I 値＝▲43.9P</td> </tr> </table>	製 造 業	前年同期比D I 値＝▲25.0P	建 設 業	前年同期比D I 値＝▲ 2.2P	小 売 業	前年同期比D I 値＝▲38.1P	サ ー ビ ス 業	前年同期比D I 値＝▲42.0P	製 造 業	前年同期比D I 値＝▲27.1P	建 設 業	前年同期比D I 値＝▲11.2P	小 売 業	前年同期比D I 値＝▲39.3P	サ ー ビ ス 業	前年同期比D I 値＝▲43.9P														
製 造 業	前年同期比D I 値＝▲25.0P																														
建 設 業	前年同期比D I 値＝▲ 2.2P																														
小 売 業	前年同期比D I 値＝▲38.1P																														
サ ー ビ ス 業	前年同期比D I 値＝▲42.0P																														
製 造 業	前年同期比D I 値＝▲27.1P																														
建 設 業	前年同期比D I 値＝▲11.2P																														
小 売 業	前年同期比D I 値＝▲39.3P																														
サ ー ビ ス 業	前年同期比D I 値＝▲43.9P																														
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>〔現状・見通し〕</p> <p>○食料品製造業（水産食料品：留萌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：やや悪化。 ・見通し：やや悪化。 <p>○木材・木製品製造業（一般製材）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：国、道、及び市町村のコロナ対策融資で助かっているが、借入は増加。 ・見通し：経費を極力抑えて運転資金に回すが、借入は増加。 <p>○紙・紙加工品製造業（加工紙）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：やや厳しい。 ・見通し：やや厳しい。 																														

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○印刷業 <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：悪い。 ・見通し：悪い。 ○鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：問題なし。 ・見通し：手形サイトも変更なく、問題ないと思われる。 ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：メインバンクの支援により、今のところは心配なし。 ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：金融緩和で調達面の懸念はないが、返済に不安あり。 ・見通し：大きな変化はない。 ○卸売業（野菜・果実：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：好転。 ・見通し：好転見通し。 ○小売業（電気機械器具） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変わらず。 ・見通し：変わらず。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変化なし。 ・見通し：助成金を利用。 ○サービス業（ソフトウェア） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：設備投資や運営資金が必要な場合は、主要取引銀行からの融資で賄い、政府が推進する各種補助金、助成金については都度申請して活用している。 ・見通し：今後も同様の動きとなる見通し。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：働き方改革で労働時間短縮・有給取得・賃金上昇等の一方、売上は減少で当然出費は増えていることから、厳しいと思われる。
--------------------------------	---

2 業界として抱える問題点・課題について

分野	内 容
機 械	<ul style="list-style-type: none"> ・当会の景況調査において、経営上の問題点として売上不振が 52.7%、人手不足が 51.1%、原材料仕入価格上昇が 40.8%、競争激化が 23.4%の順となった。
I T	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体システムの標準化・共通化への対応。 ・新入社員の確保とともに、クラウド・A I ・ I o T等新たな技術分野やプロジェクトマネジメントスキルの習得など人材の育成。
食 品 (菓 子)	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドが無くなったことにより、お土産菓子の売上が壊滅的に悪い。百貨店等のギフトの売上が落ち込んでいる。
商 店 街	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化や人口減少による来街者の減少に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による事業環境の悪化により、会員の退店や廃業が相次ぎ、商店街組織の維持運営が難しい状況にあり、活動の衰退が懸念される。また、商店街は単に買物やサービスの提供の場だけではなく、地域の公共的な高度生活インフラとしての役割を担っており、まちづくりを支える中核的組織としての位置づけを明確化していく必要がある。
卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・外食・業務用の回復期の見通しが立たないこと。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・漁業資源の変化による主要水産物の漁獲減。社会生活の転変に対応すべき働き方改革やデジタル化への取組。ウィズコロナ時代への食品流通の見直しと販売戦略の構築。多様化する社会へ対応出来る人材の確保。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスによる外食産業の低迷及び販売量減少。
観 光 (ホテル業)	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊、食堂（飲食業）とともに、雪まつりや春節などの大きなイベントが無くなり、余剰人員の手当てが厳しいままである。オリンピックの開催も不透明であり、人材確保を続けるか、事業縮小するか迫られている。
建 設	<ul style="list-style-type: none"> ・経営上の問題点は、①人手不足、②従業員の高齢化、③受注の減少、が上位三項目となっており、「人手不足」は 18 期連続で経営上の問題点 1 位。同じく「従業員の高齢化」は 16 期連続で 2 位となっている。
運 輸	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の物流は「広域・長距離輸送」及び「札幌圏集中による片荷輸送」や「一次産品等の季節波動」が顕著であり、加えて運転者不足や高齢化、働き方改革への対応等により「運びたくても運べない」という状況となっており、人材確保や労働規制への対応等の経営課題が山積している。 ・人材確保や労働環境改善を進めるためには、適正な運賃・料金の収受が不可欠であり、そのためには運送委託者（荷主）の理解と協力が必要であるが、他業種も同様の課題を抱えており、改善がなかなか進まない状況であり、対応に苦慮している状況が続いている。 ・上記の既存課題に加えて、新型コロナウイルスの影響による収益減少及び運賃単価下落等の課題が加わり、状況は悪化している。

貿易	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易相談件数は34件で、前年同期と比べ10件増加。中国関係の相談が多く、最も多い相談は「ビジネスルール・貿易実務」関連。 ・次の点が、中国への輸出拡大におけるボトルネック。 <ol style="list-style-type: none"> ①中国側輸入規制 <ul style="list-style-type: none"> そもそも輸出可能な食品が限られていることが最大の問題。 また、原発事故以降の放射能規制が農産加工食品・乳製品の輸出障害となっている。 ②必要手続・書類の煩雑さ <ul style="list-style-type: none"> 水産物は原則すべて輸出可能であり、必要な試験の一部が免除されたものの手続きが煩雑。 ③ロット・輸送方法 <ul style="list-style-type: none"> 量的にまとまらないとビジネスにならない。 リーファーコンテナ使用を前提とすると、一定量の確保が前提となる。 なお、新型コロナウイルスによる物流の影響について、既に中国で物流ルートが確立されている食品輸出等の影響は限定的。
経済団体 商工会議所 連合会	製造業・・・1位 需要の停滞、2位 人件費の増加、3位 生産設備の不足・老朽化 建設業・・・1位 従業員の確保難、2位 熟練技術者の確保難、3位 民間需要の停滞 卸売業・・・1位 需要の停滞、2位 人件費以外の経費の増加、3位 店舗・倉庫の狭隘・老朽化 小売業・・・1位 需要の停滞、2位 消費者ニーズの変化への対応、3位 従業員の確保難 サービス業・・・1位 需要の停滞、2位 利用者ニーズの変化への対応、3位 人件費の増加 ※各業種で1～3位にあげられた項目
経済団体 商工会 連合会	【製造業】 1位：需要の停滞 2位：生産設備の不足・老朽化 3位：製品ニーズの変化 4位：原材料価格の上昇 5位：従業員の確保難 【建設業】 1位：官公需要の停滞 2位：民間需要の停滞 3位：従業員の確保難 4位：人件費の増加 5位：熟練技術者の確保難 【小売業】 1位：需要の停滞 2位：購買力の他地域への流出 3位：大型店・中型店の進出による競争の激化 4位：その他 5位：消費者ニーズの変化 【サービス業】 1位：需要の停滞 2位：利用者ニーズの変化 3位：店舗施設の狭隘・老朽化 4位：その他 5位：材料等仕入単価の上昇
経済団体 中小企業 団体中央会	○食料品製造業（水産食料品：留萌） ・原料の安定仕入、需要の喚起、新事業の取組、人材の確保。 ○木材・木製品製造業（一般製材） ・今年道東地区における製紙工場の閉鎖を受け、原材料や背板チップの動きに注視する必要があると考えている。特に価格面や輸送面での影響が心配されている。製品需要は低迷が続いているが、そのような状況でも原木不足が予想されている。特にカラマツについては米材からの代替需要も加わり、通年で不足になるのではないかと。 ・新型コロナウイルスの影響で先行きが読めない不安。 ・運送業者不足・輸送費高騰（人材、総輸送量）。 ・地方工場の人材不足（人員数、技術力）。 ・働き方改革による、生産性低下及び人件費・間接コストの高騰。 ・輸入原木・製材の入荷数量・価格の不安定な変動による製材価格競争激化。 ・製材生産設備の老朽化による生産性低下。 ○印刷業 ・需要の減退、消滅。新規需要の創出。業態変革。 ○窯業・土石製品製造業（生コン） ・次世代を担う技術者の育成。 ・地方において、生コンを供給する工場体制を維持するためには一定量の需要が必要であることから、地方における生コン需要の創出（コンクリート舗装等）が課題。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で新規取引先の開拓等、テレワークができない部分に支障が出ている。 ・消費者の行動が大幅に変化しており、商品構成や流通形態の変更、販売方法の変更等を余儀なくされている。当面は以前の状態には戻らないことを前提に、新しい運営体制を構築する必要があるが、先が読めない難しさがある。 ○卸売業（野菜・果実：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・青果業界の協同組合組織であるが、組合員の業態が、店舗販売・納品に大きく二分化される。よって、実需向け店舗販売組合員は好調だが、納品業者は飲食不況の影響で売上額が低調傾向である。組合として、テレワーク・デジタル化の遅れは否めず、今後の対策課題としている。消費税率に関しては、軽減税率対象ということもあり、業界として保護されている認識であるが、今後の税率引き上げに対する対策は現状未対応である。 ○小売業（電気機械器具） <ul style="list-style-type: none"> ・海外生産が多いため、主力商品の品不足。価格変動の大きいネットビジネス（通信販売等）が伸びているため、店頭価格の設定で苦慮している。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車の様な次世代自動車などに代表される整備技術の高度化に向けた対応が求められている。 ・若年労働者の人材確保が難しくなっている。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保のため人件費を上げたいが、運送業において一番の経費である燃料代の金額が安定しないため、なかなか人件費を上げる訳にはいかないのが現状と思われる。また、事業承継については、以前から世代交代が進んでいないことや労働時間問題により、廃業やM&Aが行われている。
--------------------------------	--

3 道の施策等に対する意見、要望について

分野	内 容
I T	<ul style="list-style-type: none"> ・道内 I T 企業が求める人材確保・育成支援施策の拡充・強化。 ・D X 推進に係る施策の拡充・強化。
食 品 (菓 子)	<ul style="list-style-type: none"> ・お土産菓자에利用できるようなクーポンを発行してほしい。
商 店 街	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響が長引くにつれ、組合員の経営体力が限界に近づいており、商店街活動の存続が危惧される状況にある。感染拡大防止と消費拡大を両立させる商店街域内消費喚起事業へのさらなる支援をいただきたい。また、商店街は単に買物やサービスの提供の場だけではなく、地域コミュニティの生活支援といった役割を担っており、まちづくりを支える中核的組織としての位置づけのもと、活動に対する支援をいただきたい。
卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・外食、観光等への事業継続への支援。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・約 1 年間に及ぶ新型コロナウイルスによる影響の中、感染拡大阻止の強力な施策と経済活動再開への両立で、経済回復の推進に期待する。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・海外への農水産物の積極的な輸出のための協力。
観 光 (旅行業)	<ul style="list-style-type: none"> ・G o T o トラベルとどうみん割とのすみ分けをしながら、長期の継続を行ってほしい。バス業界は特に深刻であるので、より団体ツアーには支援を強くお願いしたい。
観 光 (ホテル業)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止はもちろん、多くの企業がこれから決算期を迎えるにあたり、多様な助成を進めていただきたい。
運 輸	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により、収益が減少した事業者への対策。景気浮揚対策。 ・北海道内の高規格幹線道路及び一般道のインフラ整備促進。 ・北海道ブランドの維持・拡大のため、道外へ輸送するための物流コストに対する支援。 ・公共事業の輸送費関連の積算単価はやや上昇しているが、事業受託企業から実運送事業者へ支払われる輸送費が原価割れを起こす事例もあることから、適正な運賃支払の指導。 ・公共事業の工期が集中しており、ドライバー不足等により車両の確保が出来ない事例があることから、公共事業の工期の平準化等の対策。 ・災害時等における、道路の安全確保対策と燃料の安定供給・確保対策。
経済団体 中小企業 団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> ○窯業・土石製品製造業（生コン） <ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイクルコストで有利となるコンクリート舗装の普及拡大。 ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止策の徹底（規制等の遵守）。 ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・感染収束を優先して積極的に動いて欲しい。和歌山県や鳥取県のやり方が参考になる。中途半端なやり方では経済も回復しない。 ○卸売業（野菜・果実：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・冬季は、道内作物については貯蔵の根物（芋、玉葱）、キャベツ等しかなく、専ら本州産野菜を流通してもらっている状況である。道内市場としては、かつてこれら流通経費を出荷奨励金として北海道の予算から支出して頂いていたが、復活はして頂けないだろうか。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・政府の「G o T o キャンペーンの全国一斉一時停止」に伴い、採択いただいた「G o T o 商店街」の一部企画が延期や途中打ち切りを強いられ、現場対応など翻弄されている。しかしながら、G o T o トラベルの「地域共通クーポン」の経済効果は大きく、閑散期中途半端なまま再開するのではなく、しっかりと収束させた上で、旅行者が少しでも安心して旅行できるタイミングで（春休みや卒業・新入学シーズン、GWなどに向けて）大規模に再開していただきたい。

経済団体 中小企業 団体中央会	○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） ・運送事業者に対して税負担が多すぎる。自動車絡みの税金の一般財源化をやめて、道路特定財源に戻していただきたい。軽油税等の旧暫定税率を廃止していただきたい。また、国に対しては燃料の消費税の軽減税率適用や高速道路料金の朝・夕割引をすべての距離に適用することを要望したい。
-----------------------	---

II 特別調査

○ 新型コロナウイルス感染症に係る影響・対応について

(1) 新型コロナウイルス感染拡大予防の「業種別ガイドライン」に基づく取組に関する 問題点・課題

分野	内 容
商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため、各組合において業種別ガイドラインに基づき徹底した対策を行っているが、収束までに時間を要することが想定されることから、今後の消毒薬やマスク、手袋などの感染対策に係る備品等の経費の捻出が課題。
卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策設備の設置費用増加に対する支援等。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・卸売市場での従事者、入場者への新型コロナウイルス感染拡大予防の取組において、その予防策の周知、徹底と、その遵守状況についての官民一体となった検証が必要。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドライン遵守の徹底。
運 輸	<ul style="list-style-type: none"> ・トラック運送事業においては、荷主や荷受けの企業や個人等の理解と協力が必要であり、自社のみの取り組みだけでは完全な対策が出来ない事が課題。また、収益が落ちている中、感染症対策への取組にかかる費用が重荷となっており、十分に対策を進められない企業があることも課題。
経済団体 中小企業 団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・会議室の収容率を 50%以下とし、距離を確保、マスクの着用、手指の消毒、手洗いを奨励。時差出勤・テレワーク・オンライン会議の利用等感染防止対策を取っているが、保健所の濃厚接触の定義を見ていると限定的でPCR検査の範囲が狭く、無症状もしくは症状の軽い感染者が野放しになっていると感じられる。もはや、いつどこで感染するかわからないという認識である。

(2) 冬の感染症対策として、①業界団体として行っている取組や課題、②会員企業等における取組や課題で特筆すべきもの

分野	内 容
機 械	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒液の設置・マスクの着用…95.7% ・手洗いや咳エチケットの徹底…92.9% ・出張・会議・イベントの規制…71.7% ・朝の体温確認…55.4% ・定時の換気…52.2%
I T	<ul style="list-style-type: none"> ・会員企業への北海道スタイル等の情報提供。飲食を伴う会合の自粛、加湿器の設置等。 ・会員企業は、業種別ガイドラインに基づき可能な限り実施。
食 品 (菓 子)	<ul style="list-style-type: none"> ・換気や消毒。
商 店 街	<ul style="list-style-type: none"> ・「北海道スタイル」の定着を図りながら、感染拡大防止と消費拡大を両立させる各種取組を行っているほか、全組合において対策グッズを配布することにより来街者に「北海道スタイル」の浸透を図っている。 ・感染拡大により現在中止されている「GoTo商店街」等の消費喚起事業については、冬季イベントの開催が難しい本道の事情を勘案し、事業期間の年度を越える延長が望まれる。また、今後の事業採択に当たっては、自粛要請等で中断しなければならなかった地域に対する配慮をお願いしたい。 ・感染拡大防止対策として十分な換気が重要であるが、本道においては冬期間の暖房費用が非常に高くなるため、高機能換気設備の設置が望まれるものの、新たな費用負担が課題。
卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・通常のマニュアルに沿った、消毒その他の感染予防設備、備品の購入、設置や対策の実行。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・室内換気、消毒、体温測定、ソーシャルディスタンスの確保、従業員や関係機関への感染予防や感染者状況の周知。業界団体の取組のほか、不要不急の出張制限、会合・会食の回避、積極的なPCR検査の実施による水際での感染防止の取組。
観 光 (旅行業)	<ul style="list-style-type: none"> ・GoToトラベルにおける感染予防の徹底、北海道スタイル推進。感染防止対策については、飛沫防止パネルの購入、来客には手首の消毒など。
建 設	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所内の換気、会議をWeb会議形式に変更、会員企業へのガイドラインの周知徹底。 ・職員へのPCR検査の受診、BCPに感染症対策を盛り込む、防護服の常備。
運 輸	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーの風邪予防対策として運転席への車両用暖房装置の導入などの対策を行っている企業もある。
貿 易	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所内換気の実施（1日3回）、事務所内飛沫予防シートの設置、有給休暇の取得促進。
経済団体 中小企業 団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・従業員には、年末年始休暇中の外出自粛、大勢での飲食自粛をお願いし、万が一体調不良になったときの問合せ先などを周知した。また、顧客へは年末年始の挨拶訪問を自粛する旨、案内文を送付した。 ○鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭） <ol style="list-style-type: none"> ① 予防 <ul style="list-style-type: none"> ・検温の実施（体温、体調記録表に記載（1日、朝夕1週間単位で責任者に提出の実施）。 ② 体調が悪い場合 <ul style="list-style-type: none"> ・出社せず自主的に会社を休むこと、私用での外出も控えること。 ③ 感染が疑われる場合 <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸困難、強いだるさ、高熱等の強い病状がある場合症状が4日以上続く場合は直ちに「帰国者・接触者相談センター」に相談すること。 ④ 従業員、家族が感染した場合従業員、家族がPCR検査を行うことになった場合は速やかに連絡すること <p>※協同組合 新型コロナウイルスに対する基本方針（協同組合会員事業所に配布済）</p>

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・新しいビルで湿度の確保が難しく、加湿器の説明会を開催し、組合員に紹介している。貸会議室 ・展示場の利用については収容人員の規制、消毒、マスクの着用等について説明している。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・団体としては、主要の屋内施設のみならず、路面の導線となっている要所の出入口にもアルコール消毒を配置し、定期的な換気や人と人との間隔の確保も行っている。来場者に対しても、咳エチケットやマスクの着用など感染防止にご協力いただくよう場内放送やポスターなどで呼びかけている。 ・全従事者に対し、検温・マスクの着用・こまめな手洗いやアルコール消毒を義務付けし、発熱等の風邪の症状がある従事者の休み対応等の予防周知を図っている。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・「北海道スタイルポスター」「浴場に合わせた感染予防対策ポスター」を作成し周知している。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・消毒アルコール、表面温度計の各出入口設置、手拭きはペーパータオルに変更。
--------------------------------	--